

令和3年度「学校教育自己診断アンケート」集計結果

学校アンケート R2 提出率

		1年	2年	3年	合計
対象生徒数		237	241	248	726
生徒	提出数	229	224	233	686
		96.6%	92.9%	94.0%	94.5%
保護者	提出数	181	153	148	482
		76.4%	63.5%	59.7%	66.4%
	R1	70.2%	55.3%	34.7%	52.1%

		1年	2年	3年	無所属	無印	合計
対象教員数		12	13	14	13	-	52
教員	提出数	8	10	7	9	7	41
		66.7%	76.9%	50.0%	69.2%	#VALUE!	78.8%
	R1						72.5%

学校アンケート R3 提出率

		1年	2年	3年	合計
対象生徒数		203	240	241	684
生徒	WEB	173	163	160	496
		85.2%	67.9%	66.4%	72.5%
保護者	提出数	12	13	13	38
	WEB	86	88	88	262
		48.3%	42.1%	41.9%	43.9%

		1年	2年	3年	無所属	無印	合計
対象教員数		11	12	13	11	-	47
教員	WEB	8	10	12	8		38
		72.7%	83.3%	92.3%	72.7%	#VALUE!	80.9%

(提出率について)

- ・回答方法を紙媒体から Web(Google Forms)に変えたことにより、生徒・保護者の提出率が2割ほど減少(保護者には、紙媒体も配布)。

「令和3年度 泉大津市立東陽中学校グランドデザイン」における「目標達成のための具体的な取組み、数値目標」を中心に、昨年度の結果と比較し、下記の通りまとめています。次年度以降の学校経営・取組みにいかし、魅力ある学校づくりを行ってまいります。

「令和3年度 泉大津市立東陽中学校グランドデザイン」における

・・・目標達成のための具体的な取組み、数値目標・・・

- 新学習指導要領に対応した授業・評価を行い、生徒の学習意欲を高める。

[毎時間の授業を大切にしている 今年度目標 88%(昨年度 85%)]

⇒ 92.9%で数値目標達成

- 班活動を引き続き全校で行い、集団づくり(なかまづくり)を進める。

[班活動等に積極的に参加 87%(82%)]

⇒ 87.1%で数値目標達成

- 生徒会活動・委員会活動を中心とした自治活動を推進し、生徒主体の学校づくりを進める

[生徒会活動や委員会活動などに関心を持ち積極的に参加 60%(48%)]

⇒ 57.1%で数値目標にわずか届かず

○ 生徒自身が基本的な生活習慣や体力づくりへの関心を持ち、健康や安全についての意識を高める。

[給食を好き嫌いなく食べている 70%(67%)]

⇒ 66.2%で数値目標に届かず

◎学校アンケート結果より

- ・生徒「学校が楽しい」の肯定的回答
生徒の80%超（昨年度より微増）、保護者の85%（昨年度より減）。
2年生徒の否定的回答が20%を超えているのが課題（昨年度に引き続き）
- ・「思いやりをもって行動している」「学校生活のルールを守っている」の肯定的回答
生徒の95%前後、保護者の80%超。（高い数字を維持）
- ・「給食に満足」の肯定的回答
生徒の67.3%（昨年度より6.2%増）
- ・「授業を大切にしている」の肯定的回答
生徒の92.9%（昨年度より7.6%増）
- ・「授業の進め方や教え方をいろいろと工夫」の肯定的回答
生徒の91.5%（昨年度より4.0%増）
- ・「家庭学習の習慣が身についている」の肯定的回答
保護者の53.9%（昨年度より7.4%減）
- ・「班活動等に積極的に参加」の肯定的回答
生徒の87.1%（昨年度より4.8%増）
- ・「生徒会活動や委員会活動などに関心を持ち積極的に参加」の肯定的回答
生徒の57.1%（昨年度より8.8%増）
- ・「何事にも自ら考え、主体的に判断し、行動しようとしている」の肯定的回答
保護者の65.8%（昨年度より6.3%減、「よくあてはまる」は10.3%減）
- ・「私たちの意見をよく聞いてくれる」「生徒や保護者の悩みや相談に適切に応じている」等、
生徒理解・相談活動に関するアンケート項目の肯定的回答
生徒では昨年度より増加、保護者ではほぼ横ばい
- ・「将来の夢や希望、目標を持っている」「自分のことが好きである」の肯定的回答
ともに生徒の60%台（昨年度より微減・横ばい）

⇒○今年度の重点取組み（授業改善・班活動・生徒会活動）について、
生徒も保護者の皆様も一定評価。

○教員の授業での工夫・相談活動などについて、生徒も保護者の皆様も評価。

○学校でのモラル・ルールを守る意識は、引き続き非常に高い数字を維持。

○学校がめざす生徒の主体性（行動面・生徒会活動・家庭学習等）について、

保護者からの肯定的回答が減少、今後も継続・工夫が必要。

- 「将来の夢や希望、目標を持っている」「自分のことが好きである」等について、希望の進路・就きたい職業というものではなく、“なりたい自分”をイメージできるような・良いもの（本物）に触れるような、価値観を育てる取組みを行う必要。